

富戸小学校

令和6年度

9月13日(金) 第2回 学校運営協議会

記録: 田畑

- 次第
- ① 開会の言葉 (副会長)
 - ② あいさつ (校長)
 - ③ 学校経営について
 - ・ グランドデザインについて
 - ・ 児童アンケートの結果について
 - ・ 保護者アンケートの結果について
 - ④ 子どもたちの様子について
 - ⑤ その他
 - ⑥ 閉会の言葉 (副会長)

質疑

◇ 子どもたちの様子について

- ・ 全体的に落ち込んでいる。

お話しタイム → 積みかさねが大事。子どもの自信につながる。

どんな取り組みをしたか、何が問題でそれをどうするか、どうしたらのびるのか → 教師間で共通理解して、継承していく。()

- ・ 意欲、集中力 子どもたちが変わってきた。

子どもの発言を先生が全て吸収している。

→ 「〇〇さんの意見どう思う？」など子どもの意見を話しあて

ほい。 ()

◇ その他

- ・ あいさつ → 子どもの成長に大きくかかっている。

あいさつ運動で標語を頭に入れながら取り組んでいく(大人も)

- ・ あいさつについて、なにをどう思っているか、あいさつにあるのか

自分ではできていると思っても、全体でみると...

→ 学校全体で共通理解していく。

- ・ 目指している3つの自満を中々に、他のところも伸ばしていく。
- ・ 先生と子どもの会話がいきいきしている。
- ・ 子どもの数が少なくなっている…
→ ショーケリングなど“富戸水”でしかできないことで、他のところから
きてもらえると思う。()
- ・ その時にあったあいさつ、言葉を知ると臨機応変に対応できる。
こんにちは、こようならだけではなくいろんな種類がある。
- ・ 読書の項目の数値があがると 読み聞かせチームとしてやりがい
がある。
- ・ 2年生からの読み聞かせ → こんな風に読みたい、聞いてもらいたい
という気持ちがうれしい。感情をこめて読んだり、暗唱したり
子どもたちのがんばりがみえた。交流を通して発展していければ。
()
- ・ 保護者アンケートの自由記述の意見とみよ
時代の移り変わりを感じる(尊手として、指名されるまでまって
起立をして話すことは必要なのかなど)自分は尊手をして話すことが
大事だと思う。意見に対して賛否を明確にすることが大切。
新しいものも取り入れていく。()
- ・ 進んであいさつをする。→ 気持ちのいいあいさつとはどんなあいさつ
なのか、子どもたちに感じさせる。
自分たちの姿を映像にとって客観的にみる取り組みは良い。
()

次回 2月27日(木)

- ・ 6年生を送る会の様子を参観